

第4【経理の状況】

1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第93条の規定により、国際会計基準第34号「期中財務報告」（以下「IAS第34号」という。）に準拠して作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）に係る要約四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【要約四半期連結財務諸表】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部			
流動資産			
現金及び現金同等物	6	465,861	492,790
営業債権及びその他の債権	6	1,397,937	1,330,366
その他の金融資産	6	60,525	69,634
棚卸資産		745,157	769,470
その他の流動資産		133,764	149,641
流動資産合計		2,803,246	2,811,903
非流動資産			
持分法で会計処理されている投資		285,074	286,215
その他の投資	6	454,647	448,062
営業債権及びその他の債権	6	27,264	24,985
その他の金融資産	6	40,796	37,299
有形固定資産		612,587	708,896
無形資産		157,278	158,140
投資不動産		18,628	17,823
繰延税金資産		15,973	15,968
その他の非流動資産		25,967	26,007
非流動資産合計		1,638,217	1,723,398
資産合計	5	4,441,464	4,535,302

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債及び資本の部			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	6	1,199,839	1,200,761
社債及び借入金	6	509,924	496,429
その他の金融負債	6	15,679	20,606
未払法人税等		24,627	25,079
引当金		6,224	5,709
その他の流動負債		133,762	163,786
流動負債合計		1,890,057	1,912,374
非流動負債			
社債及び借入金	6	993,122	987,365
営業債務及びその他の債務	6	2,302	71,746
その他の金融負債	6	20,964	25,884
退職給付に係る負債		41,752	42,364
引当金		26,208	26,449
繰延税金負債		63,661	61,704
その他の非流動負債		13,779	27,152
非流動負債合計		1,161,790	1,242,668
負債合計		3,051,847	3,155,043
資本			
資本金		64,936	64,936
資本剰余金		150,933	151,894
自己株式		△3,596	△3,693
その他の資本の構成要素		50,394	28,951
利益剰余金		933,159	971,315
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,195,826	1,213,404
非支配持分		193,789	166,854
資本合計		1,389,616	1,380,259
負債及び資本合計		4,441,464	4,535,302

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
収益			
商品販売に係る収益		1,623,889	1,662,687
サービス及びその他の販売に係る収益		26,173	27,165
収益合計	5, 8	1,650,063	1,689,853
原価		△1,492,727	△1,531,181
売上総利益	5	157,335	158,672
販売費及び一般管理費		△102,285	△104,625
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		384	378
固定資産減損損失		△66	—
その他		1,113	1,234
その他の収益・費用合計		1,431	1,612
営業活動に係る利益		56,481	55,659
金融収益及び金融費用			
受取利息		2,257	3,342
支払利息		△6,369	△7,441
受取配当金		11,155	9,537
その他		△84	13,583
金融収益及び金融費用合計		6,959	19,022
持分法による投資損益		5,298	6,879
税引前四半期利益		68,740	81,561
法人所得税費用		△15,364	△19,406
四半期利益		53,375	62,154
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者	5	46,673	55,612
非支配持分		6,701	6,542
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	9	132.64	158.05
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	9	—	—

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期利益		53,375	62,154
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		△213	146
FVTOCIの金融資産		△26,388	△3,729
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		△29	△109
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		△70	△1,245
在外営業活動体の換算差額		△12,042	△23,308
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		△4,471	3,140
税引後その他の包括利益		△43,214	△25,105
四半期包括利益		10,160	37,048
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		6,413	34,318
非支配持分		3,747	2,729

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

(単位：百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分							
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
					確定給付制 度の再測定	FVTOCIの金 融資産	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ	在外営業活 動体の換 算差額	合計
期首残高		64,936	150,921	△3,578	—	248,425	△12,961	△105,520	129,943
四半期包括利益									
四半期利益									
その他の包括利益									
確定給付制度の再測定					△240				△240
FVTOCIの金融資産						△25,710			△25,710
キャッシュ・フロー・ヘッジ							120		120
在外営業活動体の換算差額								△14,428	△14,428
四半期包括利益		—	—	—	△240	△25,710	120	△14,428	△40,260
所有者との取引額									
配当金	7								
自己株式の取得及び処分等			0	△5					
非支配持分の取得及び処分			183						
利益剰余金への振替					240	2			243
その他									
所有者との取引額合計		—	183	△5	240	2	—	—	243
四半期末残高		64,936	151,105	△3,583	—	222,717	△12,840	△119,949	89,926

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		832,495	1,174,718	187,468	1,362,187
四半期包括利益					
四半期利益		46,673	46,673	6,701	53,375
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			△240	0	△240
FVTOCIの金融資産			△25,710	△680	△26,391
キャッシュ・フロー・ヘッジ			120	233	353
在外営業活動体の換算差額			△14,428	△2,508	△16,936
四半期包括利益		46,673	6,413	3,747	10,160
所有者との取引額					
配当金	7	△17,253	△17,253	△6,443	△23,697
自己株式の取得及び処分等			△5		△5
非支配持分の取得及び処分			183	△80	103
利益剰余金への振替		△243	—		—
その他				△2	△2
所有者との取引額合計		△17,496	△17,074	△6,527	△23,601
四半期末残高		861,672	1,164,057	184,688	1,348,746

	注記	親会社の所有者に帰属する持分								
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素					合計
					確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額		
期首残高		64,936	150,933	△3,596	—	192,460	△10,226	△131,839	50,394	
四半期包括利益										
四半期利益										
その他の包括利益										
確定給付制度の再測定					29				29	
FVTOCIの金融資産						△3,645			△3,645	
キャッシュ・フロー・ヘッジ							3,367		3,367	
在外営業活動体の換算差額								△21,044	△21,044	
四半期包括利益		—	—	—	29	△3,645	3,367	△21,044	△21,293	
所有者との取引額										
配当金	7									
自己株式の取得及び処分等			0	△97						
非支配持分の取得及び処分			960							
利益剰余金への振替					△29	△120			△149	
その他										
所有者との取引額合計		—	961	△97	△29	△120	—	—	△149	
四半期末残高		64,936	151,894	△3,693	—	188,693	△6,859	△152,883	28,951	

	注記	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		933,159	1,195,826	193,789	1,389,616
四半期包括利益					
四半期利益		55,612	55,612	6,542	62,154
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			29	0	29
FVTOCIの金融資産			△3,645	△75	△3,721
キャッシュ・フロー・ヘッジ			3,367	△1,202	2,164
在外営業活動体の換算差額			△21,044	△2,534	△23,578
四半期包括利益		55,612	34,318	2,729	37,048
所有者との取引額					
配当金	7	△17,605	△17,605	△5,980	△23,585
自己株式の取得及び処分等			△96		△96
非支配持分の取得及び処分			960	△23,671	△22,711
利益剰余金への振替		149	—		—
その他				△12	△12
所有者との取引額合計		△17,455	△16,741	△29,664	△46,405
四半期末残高		971,315	1,213,404	166,854	1,380,259

(4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		68,740	81,561
減価償却費及び償却費		19,548	24,662
固定資産減損損失		66	—
金融収益及び金融費用		△6,959	△19,022
持分法による投資損益 (△は益)		△5,298	△6,879
固定資産処分損益 (△は益)		△384	△378
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		△79,524	56,471
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△51,251	△32,221
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		75,409	△32,178
その他		△8,672	5,560
小計		11,673	77,574
利息の受取額		2,152	3,330
配当金の受取額		12,996	14,881
利息の支払額		△5,245	△6,204
法人所得税の支払額		△23,901	△23,784
営業活動によるキャッシュ・フロー		△2,322	65,798
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額 (△は増加)		6,359	△1,435
有形固定資産の取得による支出		△20,005	△23,330
有形固定資産の売却による収入		2,846	1,860
無形資産の取得による支出		△3,860	△3,478
無形資産の売却による収入		1,829	48
投資不動産の売却による収入		4,286	760
投資の取得による支出		△13,233	△6,310
投資の売却等による収入		896	18,877
子会社の取得による収支 (△は支出)		—	△158
子会社の売却による収支 (△は支出)		3,955	34
貸付けによる支出		△4,059	△1,019
貸付金の回収による収入		5,064	2,795
補助金による収入		—	9,849
その他		2,567	657
投資活動によるキャッシュ・フロー		△13,353	△849

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)		24,737	7,975
長期借入れによる収入		6,800	10,423
長期借入金の返済による支出		△4,421	△24,247
自己株式の取得による支出		△5	△97
配当金の支払額	7	△17,253	△17,605
非支配持分株主への配当金の支払額		△6,443	△5,980
非支配持分株主からの払込みによる収入		212	787
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出		△1,766	△555
非支配持分株主への子会社持分売却による収入		95	263
その他		△942	△4,727
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,014	△33,763
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△14,662	31,185
現金及び現金同等物の期首残高		423,426	465,861
現金及び現金同等物に係る換算差額		△1,894	△4,255
現金及び現金同等物の四半期末残高		406,870	492,790

【注記事項】

1. 報告企業

豊田通商株式会社（以下「当社」という。）は日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は2019年6月30日を期末日とし、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）並びに関連会社及び共同支配の取決めに対する持分により構成されております。

当社グループは、国内及び海外における各種商品の売買を主要事業とし、これらの商品の製造・加工・販売、事業投資、サービスの提供等の事業に携わっております。

当社グループは、「人・社会・地球との共存共栄をはかり、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念のもと、オープンでフェアな企業活動に努めるとともに、社会的責任の遂行と地球環境の保全に取り組み、創造性を発揮して、お客様、株主、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーにご満足いただける付加価値を提供することを経営の基本理念としております。

2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たすことから、同第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しております。従って、年次連結財務諸表で要求されている全ての情報が含まれていないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

本要約四半期連結財務諸表は、2019年8月14日に取締役社長 貸谷 伊知郎及び取締役 CFO 岩本 秀之によって承認されております。

3. 重要な会計方針

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」（2016年1月公表）を適用しております。

借手はすべてのリースを連結財政状態計算書に認識する単一のモデルにより会計処理することが求められております。借手は、リースの開始日において、原資産をリース期間にわたり使用する権利を表す資産（使用権資産）とリース料に係る支払義務（リース負債）を認識します。その後、使用権資産から生じる減価償却費とリース負債から生じる利息費用を別個に認識します。

IFRS第16号適用にあたっては、以下の経過措置及び便法を採用しております。

- ・適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。
- ・適用開始日以前に締結したリース取引については、IAS第17号「リース」及びIFRIC第4号「契約にリースが含まれているか否かの判断」を適用してリースとして識別された契約にIFRS第16号を適用しております。
- ・短期リース及び少額リースは、使用権資産及びリース負債を認識しておりません。
- ・適用開始時点において、リース期間を算定する際、事後的判断を使用しております。

また、適用開始日現在の要約四半期連結財政状態計算書に認識されているリース負債に適用している借手の追加借入利率の加重平均は2.2%であります。

なお、2019年3月31日時点でIAS第17号を適用して開示した解約不能オペレーティング・リース契約に基づく最低リース料総額とIFRS第16号適用開始時に認識したリース負債の差額は13,375百万円です。これは主にIFRS第16号適用に際して、リース期間の見直しを行ったことによる影響であります。

これにより従前の会計基準を適用した場合と比較し、当期首時点で有形固定資産に含まれる使用権資産が92,878百万円増加、営業債務及びその他の債務に含まれるリース負債が93,004百万円増加しております。

4. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定

当社の経営者は、要約四半期連結財務諸表の作成において、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが義務付けられております。しかし、実際の業績はこれらの見積り等とは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は、継続して見直しております。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した会計期間と将来の会計期間において認識しております。

本要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える会計上の判断、見積り及び仮定は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様であります。

5. セグメント情報

(1) 前第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	442,956	222,749	156,709	221,024	360,492	104,160
セグメント間収益	503	5,306	5,872	690	2,955	100
計	443,459	228,056	162,582	221,715	363,447	104,260
売上総利益	25,863	19,305	21,241	22,322	26,640	10,006
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	9,577	7,794	6,018	7,593	6,548	797
セグメント資産	921,382	394,653	293,841	775,961	719,065	288,504

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	141,371	1,649,465	598	—	1,650,063
セグメント間収益	6,214	21,643	213	△21,856	—
計	147,586	1,671,108	811	△21,856	1,650,063
売上総利益	33,167	158,547	566	△1,778	157,335
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	3,520	41,850	4,388	434	46,673
セグメント資産	540,657	3,934,066	757,784	△292,598	4,399,251

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

(2) 当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	440,750	228,241	159,068	193,385	362,895	107,118
セグメント間収益	486	6,960	661	1,245	1,267	156
計	441,236	235,202	159,730	194,630	364,162	107,275
売上総利益	24,612	19,492	20,785	22,021	25,278	11,617
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	9,695	7,355	3,733	20,569	5,283	2,175
セグメント資産	931,381	397,387	293,053	758,838	714,329	302,975

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	196,941	1,688,401	1,451	—	1,689,853
セグメント間収益	5	10,783	432	△11,215	—
計	196,946	1,699,184	1,884	△11,215	1,689,853
売上総利益	35,537	159,346	204	△877	158,672
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	3,284	52,098	3,509	3	55,612
セグメント資産	569,605	3,967,571	867,459	△299,728	4,535,302

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

6. 金融商品の公正価値

(1) 公正価値ヒエラルキー

公正価値で測定する金融商品について、公正価値の測定に用いたインプットに応じて3つのレベルに分類しております。

レベル1：活発な市場における同一の資産または負債の公表価格

レベル2：レベル1の公表価格を除く、直接または間接的に観察可能なインプット

レベル3：観察可能な市場データに基づかないインプット

(2) 償却原価で測定する金融商品

償却原価で測定する金融商品の帳簿価額及び公正価値は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
金融資産				
現金及び現金同等物	465,861	465,861	492,790	492,790
営業債権及びその他の債権	1,425,201	1,425,265	1,355,351	1,355,347
その他の金融資産	68,193	68,193	67,464	67,464
合計	1,959,256	1,959,320	1,915,607	1,915,603
金融負債				
営業債務及びその他の債務	1,202,141	1,202,141	1,179,514	1,179,514
社債及び借入金	1,503,047	1,518,836	1,483,795	1,503,324
合計	2,705,188	2,720,977	2,663,310	2,682,839

公正価値の測定方法は次のとおりであり、全て公正価値ヒエラルキーのレベル2に分類しております。

(a) 現金及び現金同等物

主として、現金、当座預金及び短期間で満期を迎える定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(b) 営業債権及びその他の債権

短期間で決済される債権及び変動金利付債権の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。それらを除く債権の公正価値は、新たに同一残存期間で同程度の信用格付を有する債権を同様の条件の下で取得する場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(c) その他の金融資産

主として、預入期間が3か月超1年以内の定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(d) 営業債務及びその他の債務

短期間で決済される債務の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(e) 社債及び借入金

社債の公正価値は、市場価格に基づき測定しております。借入金の公正価値は、新たに同一残存期間の借入を同様の条件の下で行う場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(3) 公正価値で測定する金融商品

経常的に公正価値で測定する金融商品の公正価値ヒエラルキーは、次のとおりであります。なお、非経常的に公正価値で測定する金融商品はありません。

前連結会計年度（2019年3月31日）

（単位：百万円）

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産	2,275	30,853	—	33,128
その他の投資	269,379	—	185,268	454,647
合計	271,654	30,853	185,268	487,776
金融負債				
その他の金融負債	2,042	34,601	—	36,644

当第1四半期連結会計期間（2019年6月30日）

（単位：百万円）

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産	4,720	34,749	—	39,469
その他の投資	268,361	—	179,700	448,062
合計	273,081	34,749	179,700	487,531
金融負債				
その他の金融負債	4,126	42,364	—	46,491

公正価値の測定方法は、次のとおりであります。

(a) その他の金融資産

レベル1に分類した金融商品は、市場性のあるデリバティブであり、市場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

(b) その他の投資

レベル1に分類した金融商品は、市場性のある株式であり、市場価格に基づき測定しております。レベル3に分類した金融商品は、市場性のない株式及び出資金であり、適切な権限者が承認した公正価値の測定に係る評価方法を含む評価方針及び手続に従い、評価者が各金融商品の評価方法を決定し測定しております。評価方法には類似会社比較法、純資産法等があり、測定にあたり、PBR、非流動性ディスカウント等を利用しております。

(c) その他の金融負債

レベル1に分類した金融商品は、市場性のあるデリバティブであり、市場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品の増減は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
	その他の投資	その他の投資
期首残高	222,995	185,268
その他の包括利益	△36,120	△8,233
購入	11,499	3,098
売却	△122	△115
為替換算	△349	△161
その他	△1,580	△155
期末残高	196,322	179,700

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品に係る重要な観察不能なインプットは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
PBR	0.4倍～4.0倍	0.4倍～4.1倍
非流動性ディスカウント	30.0%	30.0%

PBRが上昇（低下）した場合は公正価値が上昇（低下）し、非流動性ディスカウントが上昇（低下）した場合は公正価値が低下（上昇）します。

7. 配当金

前第1四半期連結累計期間において、1株当たり49円（総額17,253百万円）の配当を支払っております。

当第1四半期連結累計期間において、1株当たり50円（総額17,605百万円）の配当を支払っております。

8. 収益

当社グループの収益は、主として一時点で顧客に支配が移転される物品の販売から認識した収益で構成されております。

収益の分解とセグメント収益との関連は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	441,946	228,056	160,493	221,418	363,447	101,173
その他の源泉から認識した収益	1,512	—	2,088	297	—	3,087
計	443,459	228,056	162,582	221,715	363,447	104,260

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
顧客との契約から認識した収益	147,586	1,664,122	811	△21,856	1,643,077
その他の源泉から認識した収益	—	6,985	—	—	6,985
計	147,586	1,671,108	811	△21,856	1,650,063

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う機能部門を含んでおります。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIAS第17号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	441,896	235,202	157,584	194,360	364,162	104,312
その他の源泉から認識した収益	△659	—	2,145	270	—	2,962
計	441,236	235,202	159,730	194,630	364,162	107,275

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
顧客との契約から認識した収益	195,225	1,692,744	1,884	△11,215	1,683,413
その他の源泉から認識した収益	1,721	6,440	—	—	6,440
計	196,946	1,699,184	1,884	△11,215	1,689,853

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う機能部門を含んでおります。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第16号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

9. 1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、希薄化後1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	46,673	55,612
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,885	351,874
基本的1株当たり四半期利益 （親会社の所有者に帰属）（円）	132.64	158.05

10. 後発事象

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。